をお手伝いいただける方を、お待ち

ボランティアで切手の収集と整理

★会員募集

内「ひばりの会」

行

身体障害者福祉センターやすらぎ

|間身体障害者福祉センターやすら||定1人

ぎ内「ひばりの会」☎95・3636

ありましたら、ぜひ、博物館に足を 必要だそうです。皆さんも機会が ひばりの会では、切手で得たお

り上げるには約6千枚位の切手が を作っていきます。1枚のアートを作 手の多彩な色を考えアート[貼り絵] 。切手のアートコレクターの方は切

アートコレクターの方へ譲るそうで

9。(※1)買い取った切手のうち3 の1位を資料に使い、残りの切手

流通統計の資料に使用するため切日本郵趣協会では、地域の手紙の 手に消印(スタンプ)が必要だそうで

車徒歩5分) **⊛** 3

身体障害者福祉センターやすらぎ 内の「使用済み切手回収箱」へ 『颲切手の博物館』 (JR目白駅下)持参していただける場合)切手の回収方法

らは、はがさないでください。 きめに切り取ってください。封筒か ブ)を残した状態で切手の周りを大 封筒のままか、または、消印(スタン んのご家庭に少しでも使用済み切 用する事が少なく切手を集めるの 皆さんのお蔭だと会員一同感謝 ださいますようお願いします。(※3) に少しでも役立てばと思い私たちも (※2)切手アートの博物館 に大変苦労しています。もし、皆さ)使用済み切手の提供方法

買い取ってもらっています。

日本郵趣協会へ10キログラム単位で

たいと考え、収集し整理後の切手を

ここ数年は八潮市の福祉に役立ち

りの会にご協力してくださる大勢の することができました。これもひば ほど八潮市社会福祉協議会へ寄付 を6年位前から積み立てて、3万円 手がありましたら、ぜひ、ご提供く 頑張っていきます。昨今は郵便を使 ています。これからも八潮市の福祉

は県内の福祉施設へ送り施設費用 収集した切手は、15年位前までら20年以上活動を続けています。 貢献することを目的として、設立か に役立ててもらっていました。しかし、 こ家庭にある使用済み切手を集め 八潮市ボランティアセンターひばりの会代表

◇自由投稿コーナー 使用済み切手の収集に ご協力ください

新年初めは伝統の音色で



『第17回新春メセナロビーコンサート古典 音楽の集い「幸」』が行われました。毎年、舞台開きとして 八潮メセナで行われているこのコンサートは「雅の会」 表芳村金紫さん)の皆さんが、長唄と筝曲を披露しています。 今回は、昨年の秋から長唄の体験講座に参加した皆さんに

よる発表で始まりました。そして、最後は来場者の皆さんが 長唄「潮来音頭」を一緒に唄い、市民参加型のコンサ なりました。



未来へはばたく新成人



1月11日、成人式が八潮メセナで行われました。 式典は成人式実行委員会(委員長寺島直人さん)の企 画により、「感謝の気持ちを友達に~深まる輪、広ま る輪~」のスローガンのもと開催され、今年、成人を 迎えた市民788人のうち、554人の方が出席しま した。当日は八條小学校の児童が参加し、お祝いの歌 と呼びかけを一生懸命に披露しました。会場は、児童 の登場で、和やかな雰囲気となり、たくさんの感謝の 気持ちの中、新成人は未来へとはばたいていきました。



1月の恒例の伝統行事「弓ぶち」が17日に木曽根氷川神 社で、20日に鶴ヶ曽根上下の久伊豆神社で行われました。

弓ぶちは、埼玉県選択無形民俗文化財にも指定されている 県東南部地方における特徴的な行事であり、弓矢で的を射る ことによってその年の吉凶を占います。矢が放たれるたびに 大きな声が上がっていました。※鶴ヶ曽根上久伊豆神社まつ り保存会および鶴ヶ曽根下久伊豆神社まつり保存会は長年の 文化活動に対し、平成21年11月に埼玉県「文化ともしび賞」 を受賞されました。

伝統的な縁起物を作りました



1月10日、やしお生涯楽習館で「縁起物を作ろう~わら 細工の祝い亀」が行われました。祝い亀は稲穂付きのわらを 使って作るもので、贈り物にも喜ばれる伝統的なわら工芸品 です。この講座は伝統の技術を市民の方にも体験してもらお うと、昨年に引き続き開催し、11人の方が参加しました。

2年にわたり参加している小学2年生の黒田塔也さんは「甲 羅を作るところが大変だったけど、わらを編んでいるとだん だんとふっくらとした形になりました。楽しかったので、また、 来年も作りたいです。」と、3年連続の参加を楽しみにして いました。

この広報紙は、再生紙と大 豆油インクを使用しています。 ●広報やしおは、毎月1回、10日(新聞休刊日を除く)に新聞折り込みで配布しています。届いてない世帯の方 は、最寄りの公共施設、金融機関、市内10カ所のコンビニエンスストア、八潮駅などでお受け取りになれます。 なお、次回の新聞折り込みは、3月10日(水)です。